

タイ石油公社(PTT)

2014/12 期 1Q(1-3 月)は減益だが 2Q は増益見通しへ

フィリップ証券株式会社

タイ | エネルギー | 業績レビュー (アップデート)

BLOOMBERG PTT/F:TB | REUTERS PTT.BK

- 2014/12 期 1Q (1-3 月) の売上高は前年同期比 2.4%増の 7,165.71 億 THB、EBITDA は同 12.5%増の 644.92 億 THB。純利益は同 23.3%減の 274.48 億 THB となったが、2013/12 期 4Q に比べ 75%増となった。
- セグメント別の売上高は石油探査・生産が同 8.2%増の 591.92THB、天然ガスが同 0.4%減の 1,311.16 億 THB、オイル関連ビジネスが同 7.1%増の 1,667.06 億 THB、海外貿易事業が同 2.2%増 4,113.14 億 THB、石油化学が同 14%増の 267.22 億 THB、石炭が同 12.1%増の 63.80 億 THB やその他 (エネルギー、金融など関連事業) が同 7.2%減の 8.85 億 THB となった。
- Bloomberg の集計によれば、2014/12 期 2Q の売上高は前年同期比 7.9%増の 7,222.17 億 THB、純利益が同 2.07 倍の 254.16 億 THB と予測されている。2014/12 期通期の売上高が前期比 2.9%増の 2 兆 9,261.35 億 THB、純利益は同 9.3%増の 1,035.01 億 THB と予想されている。

What is the news?

IMF が 4 月に発表した 2014 年の世界経済見通しでは、世界経済成長率予想を 1 月の 3.7%から 3.6%に引き下げた。世界経済は緩やかに回復しているが、中国経済の減速、イランに対する制裁、米国 FRB の QE3 縮小、ウクライナ危機などを受け国際石油の需要が減少し、1Q のドバイ原油価格の平均は前年同期比 3.4%減の 104.5 ドルとなった。また、タイ国内の政情不安がもたらした景気減速、タイバツ安で為替収入が同 61.7%減の 26.90 億 THB となった。こうした厳しい環境ながら、同社の国内のオイル関連事業や海外貿易事業が堅調で売上高が同 2.4%増となったが、純利益は同 23.3%減となった。

産業別の EBITDA は石油探査・生産が同 3.5%増の 417.36 億 THB、天然ガスが同 23.1%増の 144.88 億 THB、オイル関連ビジネスが同 14.4%増の 50.49 億 THB、国際貿易が同マイナスの 17.69 億 THB から 3.1 億 THB に黒転、石油化学が同 54.2%増の 11.5 億 THB、石炭が同 8.5%増の 13.52 億 THB やその他が同 26.4%減の 2.67 億 THB となった。

How do we view this?

同社の 2014/12 期 2Q の見通しは、米国を中心に引き続き先進国の経済が回復し、新興国の輸出は改善が続く一方、国内の消費や投資は軟調な状況。ドバイ原油価格は 102-104 ドルのレンジを見込み、石油製品価格も低下を見込んでいる。

業績推移

事業年度	2011/12	2012/12	2013/12	2014/12F	2015/12F
売上高(百万THB)	2,428,126	2,793,833	2,842,688	2,926,135	3,048,367
当期純利益(百万THB)	106,260	104,608	94,652	103,501	108,946
EPS(THB)	37.24	36.59	33.07	35.88	37.55
PER(倍)	7.89	8.03	8.89	8.19	7.83
BPS(THB)	194.57	211.43	239.00	262.26	286.80
PBR(倍)	1.51	1.39	1.23	1.12	1.03
配当(THB)	13.00	13.00	13.00	13.09	13.62
配当利回り(%)	4.42	4.42	4.42	4.45	4.63

	2013/1Q	2014/1Q	前年同期比
売上高(百万THB)	699,864	716,571	2.4%
EBITDA(百万THB)	57,335	64,492	12.5%
当期純利益(百万THB)	35,804	27,448	-23.3%
EPS(THB)	12.52	9.60	-23.3%

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(THB) 13.09 (予想はBloomberg)
終値(THB) 294.00 2014/5/30

会社概要

1978年に設立。天然ガスおよび原油の探査、生産、輸送、販売を展開している。石油精製製品の生産、輸送、販売も行う。主要部門はガス部門、オイル部門、国際貿易部門、石油化学製品・石油精製部門である。

企業データ(2014/6/2)

ベータ値 0.70
 時価総額(百万THB) 839,752
 企業価値=EV(百万THB) 1,260,612
 3か月平均売買代金(百万THB) 1,077
 株価と52週株価レンジ(高安) 259.0 352.0
 0% 50% 100%



主要株主(2014/6/2) (%)

1.MINISTRY OF FINANCE 51.11
 2.VAYUPAK FUND 1 BY MFC 14.90
 3.THAI NVDR CO LTD 4.81
 (出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

袁 鳴
 ming.yuan@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707
 庵原 浩樹
 hiroki.iwara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

タイ石油公社(PTT)

2014年6月2日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹
フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。